

國學院大學學術情報リポジトリ

「にちがいない」の使用域の特異性について

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 國學院大學 公開日: 2025-03-19 キーワード (Ja): 「にちがいない」, 話し言葉, 書き言葉, 小説内会話, モダリティ キーワード (En): 作成者: 北澤, 尚, Kitazawa, Takashi メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002001492

「にちがいない」の 使用域の特異性について

北澤 尚

1. はじめに

現代日本語のモダリティ形式の中で特に、事態成立に関する話者の確信の強さを表す「にちがいない」が話し言葉ではあまり使用されないことについては、例えば、日本語記述文法研究会編（2003）には「書きことばや独話的な文脈で用いられることが多く、話しことばで用いられることはあまり多くない」（158頁）との記述がある⁽¹⁾。

あの人は、いい背広を着ていい車に乗っている。きっと金持ちにちがいない。
きっと、あいつが犯人にちがいない。（以上の2例は、同上書158～159頁からの引用）

「多い」「多くない」とは何を基準にした判断か多少の懸念はあるが、ひとまず、本稿は、上記の記述を参考にしながら、「にちがいない」⁽²⁾について、現在、研究方法として遍く普及しているコーパス言語学の方法を用いて量的調査を行い、その使用実態から観察できる傾向性と特徴を明らかにしてみたい。あわせて、その「にちがいない」の調査結果に基づいて、「話し言葉」と「書き言葉」という従来の二項対立的な枠組みに関しての若干の再検討も試みる。

2. CEJC とBCCWJにおける「にちがいない」の使用概況

2.1 CEJCにおける「にちがいない」の使用実態

まず、日本語記述文法研究会編（2003）が述べるように、実際に「にちがいない」は「話しことばで用いられることはあまり多くない」のであろうか。調査対象とするコーパスは日常会話の話し言葉コーパスとして代表的な「日本語日常会話コーパス」（以下CEJCと略称）である。調査の結果、次の（1）～（3）の全3件の「にちがいない」しか見いだせなかった。

（1）同じ年ぐらいの女性が見てて俺が背後に立ったもんだからさーっと#うん#

うん#うん#威圧感あったんだ#きっと察してくれたに違いない#いや#なんかこの人怖いと思ったんだ#きっときっと奥さんが病気のね#圧迫感がある#全然思わないよ# ([会話ID] T011_005、19390、[会話概要] 自宅で配偶者・息子たちと夕食を取りながら、2016年、家族、雑談、自宅、食事、[話者ID] T011_001、[話者ラベル] IC02_パパ、45-49歳、男性、男性、東京都、東京都、会社員・役員・公務員・専門職)

- (2) 今普通だから#ご飯作る旦那さんだっっていっぱいいるし#あなたの知り合いに多いだけだよ#うん#たぶんモン全国ネットで調べりゃもつといるに違いない#サキょうららぼーとのマツモトキヨシでそのス寝癖直しスプレーを探してた時にそこのところにちょうどものすごいおしゃれに凝ったカップルがいて (T011_005、20880、自宅で配偶者・息子たちと夕食を取りながら、2016年、家族、雑談、自宅、食事、T011、IC01_佐竹、40-44歳、女性、東京都、東京都、パート・アルバイト)

- (3) すげえな#さすがサンリオ#で夜バイトが一生懸命撤去したんだ#違う#経費削減で広告宣伝部のお兄さんたちがきっと剥がしたんだ#かっかっ#そうに違いない#あー#そっか#やばい#みんなコストコだ#会社が入ってんだっけ#そう#そう#やばい#全員コストコだ#ンじゃあバイトじゃないね (T011_012、98630、配偶者・息子たちと車で移動中、2016年、家族、雑談、交通機関_車、移動、T011_001、IC02_パパ、45-49歳、男性、男性、東京都、東京都、会社員・役員・公務員・専門職)

上の3例は、(1)と(3)は「話者ID」及び「話者ラベル」が同一であり、(1)と(2)は話者の性別は異なるものの「会話ID」「会話概要」が同一であることから、同一の家族の日常会話である可能性が高い。即ち、CEJCという、話者の属性に偏りがないう考慮された総計200時間に及ぶ大量の話し言葉のデータを調査しても、同一家族の二名による僅か3件の「にちがいない」しか見いだせないという事実に基づいて、現実の日常会話においてモダリティ形式「にちがいない」はきわめて稀にしか使用されていないと考えられる。

2.2 BCCWJにおける「にちがいない」の使用実態

次に、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」(以下BCCWJ)と略称)によって、「にちがいない」の書き言葉における使用状況を見ていく。各レジスターの使用頻度は次の表1の通りである⁽³⁾。

表1 BCCWJの「にちがいない」のレジスター別使用頻度
(①②等は頻度の順位)

	粗頻度	PMW
出版・雑誌	167 ④	47.98 ③
出版・書籍	1083 ②	47.38 ④
出版・新聞	32	32.08 ⑤
図書館・書籍	1870 ①	74.52 ②
特定目的・ブログ	81 ⑤	9.78
特定目的・ベストセラー	438 ③	137.49 ①
特定目的・韻文	4	19.76
特定目的・教科書	9	12.06
特定目的・広報誌	0	—
特定目的・国会会議録	20	0.05
特定目的・知恵袋	10	1.16
特定目的・白書	1	1.42
特定目的・法律	0	—
合計	3715	

表1の各PMWの値を見ると、1位「特定目的・ベストセラー」、2位「図書館・書籍」、3位「出版・雑誌」、4位「出版・書籍」、5位「出版・新聞」である。これらの順位から、広義の書籍関係が主に上位を占め、くわえて、雑誌、新聞という活字メディアでも多用されていることがわかる。なお、「特定目的・法律」と「特定目的・広報誌」では用例は皆無である。

さらに、「レジスター」の下位分類としての「ジャンル」別に見ると、「にちがいない」全3,715件のうち、1,951件(52.52%)が「9 文学」(0～9は「日本十進分類法(NDC)」)であり、2位の「2 歴史」の362件、3位の「3 社会科学」351件に大差をつけているように見えるが、これは粗頻度の比較であり、PMWの算定も併せて行くと、表2の通り、1位が「9 文学」であることに変わりが無いが、2位以下に「大差をつけている」と言うほどではなく、「2 歴史」「7 芸術」をはじめとして各ジャンルで幅広く用いられていることがわかる。

表2 ジャンルごとのPMWの数値(「日本十進分類法(NDC)」別)

0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	分類なし
0.84	47.01	77.61	33.43	39.39	26.00	27.95	64.67	43.58	111.17	5.19

2.3 「にちがいない」の前接語の品詞別使用頻度

次に、BCCWJにおける「にちがいない」の前接語にはどのような品詞が多いのか、ここで、その品詞の傾向性を見ておく。

表3 BCCWJの「にちがいない」の前接語の品詞別使用頻度

順位	品詞	件数 (使用頻度)	使用率 (%)
1	助動詞	2421	65.17
2	名詞 - 普通名詞	598	16.10
3	動詞 - 一般	428	11.52
4	助詞 - 準体助詞	93	2.50
5	形容詞 - 一般	67	1.80
6	助詞 - 接続助詞	45	1.21
7	名詞 - 固有名詞	35	0.94
8	名詞 - 数詞	8	0.22
9	助詞 - 副助詞	7	0.19
10	補助記号	4	0.11
11	副詞	3	0.08
11	助詞 - 格助詞	3	0.08
13	名詞 - 代名詞	2	0.05
14	未知語	1	0.03
	合計	3715	100.00

上の表3から、1位の「助動詞」、2位の「名詞 - 普通名詞」、3位の「動詞 - 一般」だけの合計で約93%を占めていることがわかる。その他の品詞は、それぞれ「にちがいない」の前接語として、全体の2%~0.1%ほどにすぎない⁽⁴⁾。

3. BCCWJにおける「にちがいない」をさらに精査する

3.1 BCCWJにおける「にちがいない」の使用者の属性

本稿のこれまでの二種類のコーパスの調査によって、冒頭で紹介した日本語記述文法研究会編(2003)が述べる通り、「にちがいない」が「話しことばで用いられることはあまり多くない」ことをCEJCによって確認し、さらに、BCCWJによって、書籍類での「書き言葉や独話的な文脈で用いられることが多」という記述も妥当であることがわかった。

しかし、書籍と一口に言っても、BCCWJの「にちがいない」の多くの用例が「9文学」であることは既に指摘した。言うまでもなく、文学には地の文と会話文と

いう異質な要素が混在し、それらの統合によって作品が構成されているので、ここでは、その面からの調査も行ってみる。

BCCWJの「にちがいない」全3,715件の中で、「話者名」「話者性別」「話者年齢層」のメタデータを付与されたものが全143件見られる。そして、この143件はすべて「9 文学」のジャンルに属し、かつ、書名等を目視で確認した結果、すべて小説の会話文（独話を含む）であった。

まず、「にちがいない」を用いる話者の性別と年齢層をクロス集計したのが、次の表4である。

表4 BCCWJの会話文の「にちがいない」使用者の性別・年齢層
(括弧内の数値は使用率(%))

	若年層	成人層	老年層	不明	合計
男	4 (2.80)	116 (81.12)	5 (3.50)	0 (0.00)	125 (87.41)
女	3 (2.10)	11 (7.69)	2 (1.40)	1 (0.70)	17 (11.89)
不明	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.70)	1 (0.70)
合計	7 (4.90)	127 (88.81)	7 (4.90)	2 (1.40)	143 (100.00)

上の表4を見ると、「にちがいない」使用者の約8割が「男・成人層」に集中していることがわかるが、それはコーパス用に収集された文学作品群の内容の偏りを反映している可能性もあり、「にちがいない」使用者の属性の傾向性については断言を控える。なお、全143件の会話文の「にちがいない」の使用例は、すべて「図書館・書籍」のジャンルからのものである。

以上、実際の話し言葉ではほとんど用いられていないはずの「にちがいない」が、話し言葉を模した小説の会話文では使用されていることがわかった。この使用上の偏在は、話し言葉と書き言葉が単純な二項対立であるのか、その再検討を示唆しているように考えられる。

3.2 BCCWJにおける「にちがいない」の前接語と後続語

BCCWJの「にちがいない」の前接語の品詞については、既に2.3で述べた通りであるが、ここでは、特に「9 文学」の会話文における「にちがいない」に前接する語彙について見ていく。全143件中、最も多かったのは、過去の助動詞「た」68件である。次いで、名詞（固有名詞、形式名詞を含む）「出口」「重要人物」「本物」「偽物」「真相」「お告げ」「しわざ」「宝」など44件、さらに動詞（複合動詞、補助動詞を含む）「居る」「ある」「かなう」「増える」「ばれる」など14件、「ている」6件などが続く。

中俣尚己（2014）は、「にちがいない」は、「ル形にも接続するが、半数近くが

『～たにちがいない』という過去の形に接続し、『過去にこのようなことが起こった。それは間違いない』と確信を持って、過去に起こった出来事を推測するのに用いられている。」と記すが、本稿の「9 文学」の会話文での用例全143件についても、「た」の使用率は47.55%と「半数近く」用いられている。

次に、「にちがいない」全143件を後続語によって分類すると、次の通りである。

- ・終止形言い切り 97件
- ・終助詞・言いさし 8件 (「～わ」4、「～よ」3、「～がねえ」1)
- ・ノダ文 6件 (「～んです」2、「～のです」4)
- ・引用節 32件 (「～と+思考動詞」20、「～と・～って+発話動詞」5、「～という・～との+名詞」5、「～となると」1、「～と。」1)

前頁で「実際の話し言葉ではほとんど用いられていないはずの『にちがいない』が、話し言葉を模した小説の会話文では使用されている」と述べたが、上記の143件の用例全部が会話文における文末のモダリティの典型として見なすことができるかという点、少々検討の余地がある。例えば、次の(1)～(4)は上記の「引用節」の用例である。

- (1) 誘拐するつもりだったのに、間違えて深沢さん、お宅の勇太くんを誘拐してしまったわけです。そして、名前が同じユウタだから、自分が間違っただけを誘拐したことに気がついてないんですよ。そういうことに違いないと思ました。その、ユウタというの最近流行の名前で、やけにたくさんユウタがいるからこういうことも起こるわけですね」(LB19_00238、36220 (開始位置)、清水義範 (著)、茶色い部屋の謎、1997年 (発行年))
- (2) 「死んだのは確かだね。明寛は殺されたに違いないと言い張ってたようだが」「それは、何か理由があつてのことだったんでしょうか?」(LBp9_00246、58400、小野不由美 (著)、黒祠の島、2001年)
- (3) デクスターはルイスをながめ、それからメグレをながめた。まるでどちらに話しかけたらいいのかわからない風だった。「あたしをつけねらっている、ただそう感じただけなんです。例の組織の奴らに違いない、という予感がしたんです。」「どの組織ですか?」「そんなにしょっちゅう話の腰を折らんでください。もうくたくたなんです…」(LBp9_00043、39310、ジョルジュ・シムノン (著)/長島良三 (訳)、メグレ、ニューヨークへ行く、2001年)
- (4) 養子にとのぞまれて行った先が、こすからい真似をしやがって…おまけに忠実な子飼いの奉公人が店を乗るとどこか、なにか悪事を働いて、主人一家を焼き殺したに違いないとなると、そりゃあ人を信じられなくなるだろうな」信じられるものは自分一人。「あいつは一人で親や姉さんの敵討をしようと、新兵衛を見張っていたんだ」(LBk9_00075、68430、平岩弓枝 (著)、清姫おりょう、御宿かわせみ、1996年)

「終止形言い切り」「終助詞・言いさし」「ノダ文」の類が文末モダリティを表しているのに対して、「引用節」の用法は、野田（1989）の「真性モダリティをもたない文」ということになる。その論考が述べるように、モダリティが「話し手の発話時における心的態度の直接的な表現」であるとするなら、上記の（1）～（4）のような「にちがいない」は「真性モダリティ」とは言えない。（1）は話者の思考内容が引用節で表現されてはいるが「～と思いました」という述語のテンスが過去形であることからわかるように発話時現在のモダリティではない。同様に、（2）の「～と言ひ張ってた」も、（3）の「に違いない、という予感がしたんです。」という連体の用法も述語に過去形「た」が用いられている。（4）の「に違いないとなると」は話者が仮定する内容を条件節で表したものであり、前述した「モダリティ」の定義から逸脱していることは明白である。このような文中の引用節での32件の「にちがいない」を、本来の文末モダリティ形式としての用例と区別すると、BCCWJの「にちがいない」のモダリティとしての典型例は全111件となる⁽⁵⁾。

3.3 BCCWJにおける会話文に使用されている「にちがいない」の様相

前項のように、典型的なモダリティの用法とは認めがたい「にちがいない」も散見するが、小説（外国文学の翻訳書を含む）では、CEJCの実態とは異なり、「にちがいない」が談話標識（話し言葉のマーカー）とともに会話文で使用されている例が多い。

- (5) 「織田信長なんぞの手に『満珠』と『干珠』が渡れば、もう毛利や尼子だけの問題では済まぬ。やつらの手にあれが渡ったりなぞしたら、日の本の制海権は織田に奪われるに違いない…！」 「！」 「これがどういうことかわかるか、
（LBi 9_00078、31870、桑原水菜（著）、わだつみの楊貴妃、炎の蜃気楼12、1994年）
- (6) ジョエルは厳しい視線をレオに注いだ。「でも、あなたにはそんな経験はないんでしょね。なんの悩みもなく過ごしてきたに違いないわ」レオは唇を引き結び、濃く黒いまつげで表情を隠した。「傷つくというのがどういうことかはわかる。でも、僕は過去を引きずらずに生きている」（LBt 9_00225、63510、Porter Jane.（著）/漆原麗（訳）、プリンセスの歌声、異国で見つけた恋3、2005年）
- (7) 「そうだろう。九条るなは、まったく自分を頼りきっていると、本多は思ったに違いないよ。まだ時間はあるな。ちょっと、電話をこっちへ寄せてくれないか」「はい。どうぞ」りえが、電話を寄せた。（LBg 9_00071、50290、志茂田景樹（著）、アイドルと三冠王の裏側、富豪警視、1992年）
- (8) 「つまりですね」トビーは言った。「あなたがその特定の表現を本当に、たった一度しか使ったことがないのであれば、ミルン夫人はその手紙に同封された

新聞を見たに違いないんです。そいつが南アフリカまで彼女の眼に触れる可能性が皆無で、なおかつ、向こうに彼女の知人がいて—」(LBq 9_00058、39880、エリザベス・フェラーズ(著)/中村有希(訳)、その死者の名は2002年)
 (9)「例えば、あの橋にしても、その少年が誰にも気づかれずに外部から持込んだとは信じられません。手近なものを利用したに違いないんです。アンリエットが台所に使っていたというその物置には、壁に吊して、鍋などをのせる吊棚があったはずだと思うのですが、どうでしょうか？」(LBp 9_00250、40290、モーリス・ルブラン(著)/堀口大學(訳)、強盗紳士、2001年)

上の(5)は、無標の「終止形言い切り」の例である。全111件のうちの97件見られ、87.39%を占める。(6)と(7)には終助詞「わ」と「よ」がそれぞれ付加されている。実際の話し言葉(CEJC)では、終助詞が付加された「にちがない」が見当たらなかったことにも注意したい。(8)と(9)は、「にちがない」の直後にノダ形式が付加された丁寧体の文である⁽⁶⁾。

3.4 BCCWJの文字列検索における会話文の「にちがない」

以上のように、BCCWJの『にちがない』全3,715件の中で「話者名」「話者性別」「話者年齢層」のメタデータを付与されたものが全143件見られた。そして、この143件はすべて『9 文学』のジャンルに属し、かつ、書名等を目視でも確認した結果、すべて小説の会話文(独話を含む)と認められた。そのようなメタデータを付与された例文が全て小説の会話文であるとしたら、逆に、この3種類のメタデータが示されていない無標の用例は全て小説の会話文ではないと断言できるはずであるが、実際に目視で確認すると、そうとは言い切れないことが判明したので、あらためて文字列検索によって調査し直した結果が次頁の表5である。中納言の文字列検索については、「に違いない」と「にちがない」という各文字列に終助詞類を付けて行った。「に違いない」は3,233件、「にちがない」は2,218件、あった。また、「にちがいねえ」「に違いねえ」「にちげえねえ」という文字列でも検索した。

表5の内訳における「日本」とは「近現代日本を舞台とした日本の小説における会話文」、「外国」とは「外国文学の翻訳作品における会話文」、「時代」とは「時代小説における会話文」、の略称である。「他」は「その他」であり、上記3種類以外のジャンルの略称である(会話文には、聞き手に対する発話だけでなく独話も含まれる)。

表5 会話文「にちがいない」の文字列検索による用例数

	参考：中納言 の検索結果	目視および文字列検索の結果			
		に違うない	にちがいない	合計	内訳
わ	4	26	25	51	日本17、外国30 ⁽⁷⁾ 、他4
よ	3	7	5	12	日本4、外国6、他2
ね	—	1	1	2	日本1、他1 (Yahoo!知恵袋)
ぞ	—	1	2	3	日本1、外国2
さ	—	0	3	3	日本1、外国1、他1 (青木雨彦)
もの	—	1	1	2	日本1、他1 (雑誌『GINZA』)
かい	—	0	1	1	日本1 (路傍の石)
わい	—	0	1	1	外国1
わな	—	0	1	1	外国1
がねえ	1	1	0	1	日本1
っ (促音)		1	1	2	日本2
の	—	0	1	1	外国1
のね	—	0	1	1	日本1
のです	4	13	14	27	日本10、外国4、他13
のだわ	—	1	0	1	時代1 (非女性語)
んです	2	3	1	4	外国3、他1 (国会会議録1999)
です	—	7	3	10	日本2、外国3、他5
でしょう	—	1	2	3	日本1、他2
っす		1	0	1	他1 (Yahoo!ブログ)
ちがいねえ	—	14	7	21	日本4、外国2、時代12、他3
ちげえねえ	—	0	14	14	日本1、外国1、時代5、他7
合計	14	78	84	162	

上の表5の会話文の用例数を、「日本」(近現代日本の小説)、「外国」(外国文学の翻訳小説)、時代(時代小説)、「その他」に分けて集計すると、次の通りである。

会話文の「にちがいない」のジャンル別用例数

日本	外国	時代	その他
48	55	18	41 ⁽⁸⁾

以下に具体的に用例の一部を示す（中納言の詳細な情報は略す）。

- (10) 「ボビイ、あなたの言う通りだわ。たしかに彼に違いないわ。あたしが、事故のことでニコルスンを皮肉ったとき、そこに居合わせたのは、ロジャーひとりきりだったのよ」「では、これですっかりお手あげだね」とボビイが言った。
（アガサ・クリスティ 『謎のエヴァンス殺人事件』）
- (11) 「そうだろう。九条るなは、まったく自分を頼りきっていると、本多は思ったに違いないよ。まだ時間はあるな。ちょっと、電話をこっちへ寄せてくれないか」「はい。どうぞ」（志茂田景樹 『アイドルと三冠王の裏側』）
- (12) 「解説者が陽介だと言ったのであれば、陽介ににちがいないね。」私は言った。
（倉本四郎 『招待』 2004年 長編小説）
- (13) あの連中、今のぼくの姿を見れば、あっけにとられてぼかんと口をあけるににちがいないぞ。そして、今度は友だち顔をして得意になることだろう。だけど、ぼくの方はあんな連中、もう目もくれてやるものか。（ミヒヤエル・エンデ 『はてしない物語』）内的独白
- (14) 「とにかく、その中の一室がうまく利用されたににちがいないさ」ディクソンがからからと笑いながら言った。（ジャン・レイ 『地下の怪寺院』）
- (15) でも有名人をジロジロ見してしまうのは自然の反応なのよね。私だってハリソン・フォードが現れたらジロジロ見るににちがいないもの。（成田陽子 雑誌『GINZA』 2005年 3月号（No.93、第9巻第3号））
- (16) 「どうしてもやらなければ承知しないとだったので、この子がつるさがあったのかい、それにちがいないかい。」（山本有三 『路傍の石』 2002年ママ）正しくは1941年刊
- (17) そちの祖父とは一度も言葉を交わしたことはなかったのだがな。父上は軍とともに帰国し、英国に対する請求権を行使したのだ。いずれにせよ、父上の損失は莫大だったににちがいないわい。不動産が売却され、わしとその不動産の法に合った買い手になったのだからな。父上が何の障碍もなく正当に不動産を取り戻せたらよかったのと思ったのも、けったいな話とは言えまいが」（ジェイムズ・フェニモア・クーパー／村山淳彦（訳）『開拓者たち』岩波書店2002年）
- (18) でも心のどこかで、わたしが愛しているのはあなただとわかっていたにちがいないの」ステイブーンが顔を上げた。「男の人に迫ったのはあのときが初めてだったわ。（レイ・マイケルズ 『この胸の安らぎ』 2005年）
- (19) 「きっと、帰ってくるときは、行ってよかったって思うににちがいないのね。元気を出して何でもやりぬいて来て」（田中澄江 『叱り方の上手い親下手な親』）

1981年)

- (20) ヒンドゥー教徒またはイスラム教徒という制限があるところはどこでも、葛藤、抗争があるにちがないのです。夫と妻の間に分割があるところはどこでも、葛藤があるにちがないのです。そしてこれらの進展の後、世界中で人間はやはり互いに葛藤、抗争にあるのです (J・クリシュナムルティ『知恵のめざめ 悲しみが花開いて終わるとき』2003年)
- (21) 彼女はその新聞が南アフリカから戻ってきたあとで、眼にしたに違いないんです。」「戻ってきたあと?」「戻ってきたんですよ、どう考えても」トビーは言った。(エリザベス・フェラーズ『その死者の名は』2002年)
- (22) こんな朝練に友人が参加していたら、めちゃくちゃ張り切っていたに違いないです。そんな風に思いながら走ってました。友人の事故の後、モチベーションが下がりきっていましたが (Yahoo! ブログ/趣味とスポーツ/乗り物 2008年)
- (23) 「〈軍人クラブ〉にありました。給仕にあずけてクラブを出ています。忘れてしまったにちがないですな」「どんなものがはいつていましたか?」「ふつうの品物です。バジャマ、着がえシャツ、洗面道具などでした」「それだけでしたか?」(アガサ・クリスティー『アガサ・クリスティー探偵名作集』1991)
- (24) チャレンジしてみてくださいね、ノーベル電気賞ももらえるに違いないっす!! さて、定番のオームの法則ですねもっと、詳しく思い出したい方はこちらです。(Yahoo! ブログ/科学/自然科学 2008年)
- (25) いずれにしても、栗石さんが崇徳上皇の崇りを信じていたことは事実にちがないでしょう。白峰園の理事長室や事件現場になった別館の部屋に、崇徳上皇像を安置していたことからいっても、自分には崇徳上皇の加護があると信じていたはずです。(内田康夫『崇徳伝説殺人事件』1997)
- (26) 皆、異人は女子をとって食うと怯えているのです」「女子ならいざ知らず、異人だとてあんな婆、見向きもしませんや。食ってみろってんだ、腹痛起こすにちげえねえ」「治助ったら…。江戸の町言葉が板につきましたね」にらんだものの、ふきだしている。瓦版があることないこと書き立てるので、江戸市中は騒然としていた。(諸田玲子『紅の袖』2004年)⁽⁹⁾
- (27) 「らっちもねえ。安いのは当然だ。昨日が四万六千日だろう? ホオズキ市の売れ残りに違いいねえ。霧吹きで、生き返らせた代物だ」「いやさ、あたしもね、買うつもりはなかったんだがね、相手の口がうまいもんでさ」「そりゃあ相手はあきんどだ。(出久根達郎/清原康正『時代小説最前線』1994年)

4. その他のコーパスによる調査

4.0 諸コーパスの使用概況

現代日本語の代表的な書き言葉のコーパスはBCCWJであるが、話し言葉のコーパスはCEJCだけではない。話し言葉のコーパスには、他にも、CSJ（日本語話し言葉コーパス）、CWPC（現日研・職場談話コーパス）、NUCC（名大会話コーパス）、SSC（昭和話し言葉コーパス）がある。それらの話し言葉のコーパスでは、「にちがいない」はどれほど使用されているのだろうか、調査してみた（下の表6の数値は「に違いない」「にちがいない」の文字列検索による）。なお、CSJ、CWPC、NUCC、SSCの各コーパスは、長単位検索未対応のため、文字列「に違いない」「にちがいない」で検索した。

表6 「に違いない」と「にちがいない」の各コーパスの使用頻度

		に違いない	にちがいない	計(粗頻度)	PMW
話し言葉コーパス	CEJC	3	0	3	1.25
	CSJ	21	0	21	3.33
	CWPC	0	0	0	0.00
	NUCC	8	0	8	7.21
	SSC	8	0	8	14.98
書き言葉コーパス	BCCWJ文字列検索	3233	2218	5451	51.9

CEJC及びBCCWJの数値とその特徴については既述した通りである。本節では、単に、書き言葉コーパスと話し言葉コーパスの「にちがいない」の数値を比べてその多寡を論じたいわけではない。CWPC（現日研・職場談話コーパス）では皆無であるが、その他の3種類の話し言葉のコーパスの類にはわずかながら「にちがいない」が見られるので、それらの用例を見ていくことにする。

4.1 CSJ（日本語話し言葉コーパス）

話し言葉のコーパスの中では、CSJが「にちがいない」の頻度が最も高い（もちろん粗頻度に過ぎない）。CSJは中俣（2021）の紹介にあるように、「最大の特徴は独話である講演がほとんどを占めている点」であり、さらに二大別される「学会講演と模擬講演の2つで全体の90%を占める（155頁）。「にちがいない」全21例についても、「学会講演」10例、「模擬講演」10例、「その他」1例である。「はじめに」で触れたように、日本語記述文法研究会編（2003）の指摘の通り、「にちがいない」は、講演等の独話的な文脈と親和性が高い。

文型に関しても「～に違いないと思います」（2例）、「～に違いないと思いません」（1例）、「～に違いないと思うんですね」（1例）の思考内容に引用の「と」が付き思考動詞を述語とする例が5例、その他にも「にちがいない」に「という」の付いた例が3例、そして次の（28）のように、思考内容を「とか」で受けた例もある。つまり、引用節内の用法が多く、文末の「真性モダリティ」の用例は21例中、5例であった。

(28) 経験をする方っていうのは自分の中で前世のイメージみたいなものが出来上がってる方がいらっしゃるんですよね。だからあたしはどうもその中世の夢ばかり見るからどうやらあの時代に生きていたに違いないとかその一お坊さんだったに違いないとか勝手なこう思い込みがある訳ですよ。でそれがその一脳のどこかに眠っていてでそういう時にこう本来のその正しいその前世とこう入り交じってしまうことがある訳ですよ（講演ID：S08F0857、講演者ID：473、女、35-39歳）

4.2 NUCC（名大会話コーパス）

次に、NUCC（名大会話コーパス）の調査結果に移るが、このコーパスは、中俣（2021）にあるように話者の男女比に偏りがあることや、私見では非首都圏出身の話者も多いので、データの数値は慎重に扱われるべきである。「にちがいない」は8例見られるが、それらの中で4例は岐阜県、愛知県、京都府出身（出生地と居住地）の非首都圏出身話者である。残りの4例はすべて東京を出生地としているが、3名（3例）は「60代後半」である。残りの1例（1名）の用例は次の（29）である。

(29) だって知らない子ども連れてる女の人だって、たぶんあんたって言われんじゃないのだから。言われんよー。だれだれさんのお母さんっていう、そういうレベルがあるはずだって、絶対。違う違う、だからー、その、知らない子が、知らない子と、そのお母さんがいたらー、その子の名前知らないわけだから、何々さんのお母さんとかって言わないじゃん。うんうんうんうんうん。あんたって言う？言うよ。言うに違いない。今度実験してみよう。うん。言わないと思うよ、私。で、今度、J君連れてってごらんよ、F004が。やっぱりおばさん、とか言うと思うよ。なるほどね。大体、J君はあんたとは言わん。なんて言うの、それは。関東人だから。それだけのこと。まあね。うん、でもね、J君はね、私のこと絶対にねー、おんなじレベルと見てるんだって。（会話ID：data092、開始位置：70790、車の中、恋人同士、男性、20代後半、東京都、八王子市）

4.3 SSC（昭和話し言葉コーパス）

最後に、SSCを取り上げる。SSCは、中俣（2021）によると「1950年代から70年代にかけて国立国語研究所が録音した音声資料をコーパス化したもの」である

という。今日から見ると、約50～70年前の話し言葉の資料であり貴重ではあるが、本稿の共時態としての「現代日本語」からは時代的な隔たりがあり、同一共時態の資料とは認められない。ただし、約半世紀ほど前の言語態がどのようであったか貴重な情報であるので、本稿での調査対象に加えた。

このコーパスで注目したいのは、各種の話し言葉コーパスの中で最もPMWの数値が高いことである。SSCには「にちがいない」は全8例見られるが、国語学者による講演及び祝賀式の挨拶・祝辞6例、裁判所研修生と教官との雑談2例である。講演及び祝賀式の挨拶・祝辞は、言うまでもなく、一方向的な独話であり、先述したCSJのデータと変りはない。宮地裕「いろいろな道があるに違いないんですけれども」「その共通な働きというものはあるに違いないのでそこに一音節を」(2例)、時枝誠記「何十倍にか増えてるに違いない」(1例。以下も1例)、岩淵悦太郎「やっぱり変だと思ふに違いない」、林大「確かに興味のあることに違いないと思います」、林四郎「大事なですね一語というものがあるに違いないんだから」の5名で6例である。

会話(雑談形式)の2例は「そのビラが貼ってるに違いないと思ってあっちこっち探すけども何にもない」と「本土にね敵が上陸を始めたに違いないとこういうふうな判断したんですよ」であり、どちらも引用節内の用例であり、文末言い切りの用法ではない。半世紀ほど前の「昭和の文法」の解明が待たれる。

5. おわりに

以上の現代日本語の各種コーパスの調査結果から、「にちがいない」というモダリティ形式はどのような使用域で用いられていると結論づけることができるだろうか。その言語の状態について本稿が明らかにした点を箇条書きにしてみる。

- ① 「にちがいない」の使用状況を、現代日本語の話し言葉コーパスとして代表的なCEJCで調査したところ、わずか3件だけのヒットとなった。それも同一家庭の家族と考えられる2名の発話であった。
- ② 次に、BCCWJを調査すると、「にちがいない」は総計3,715件ヒットした。レジスター別にPMWの数値を見ると、1位は「特定目的・ベストセラー」、2位「図書館・書籍」、3位「出版・雑誌」、4位「出版・書籍」、5位「出版・新聞」であり、広義の書籍関係が主に上位を占め、くわえて、雑誌、新聞という活字メディアでも多用されていることがわかった。なお、「特定目的・法律」と「特定目的・広報誌」では皆無であった。さらに、「レジスター」の下位分類としての「ジャンル」別に見ると、PMWの数値で1位は日本十進分類法(NDC)に拠ると「9 文学」であった。
- ③ さらに、BCCWJの「にちがいない」に前接する語の品詞を調査した。1位は「助動詞」、2位は「名詞－普通名詞」、3位は「動詞－一般」で、この1位～3位

の合計で約93%を占めていることがわかった。その他の品詞は、各々「にちがいない」の前接語として、全体の2%~0.1%ほどにすぎなかった。

- ④上記②でも触れたが、「文学」というジャンルは他のジャンルと異なり、地の文と会話文という異質な要素が統合されて作品が構成されている。そこで、その面からの調査も行ってみると、BCCWJ「にちがいない」全3,715件の中には、「話者名」「話者性別」「話者年齢層」のメタデータを付与されたものが143件あり、それらはすべて話し言葉を模した会話文（独話も含む）の用例であった。
- ⑤上述の143件の文法的特徴を調査したところ、前接語は「た」の使用率が、47.55%と約半数を占めることがわかった。また、後続語について見ると、「～にちがいないと思う」のような引用節の後に思考動詞を述語とする、モダリティ形式によって文末を言い切るわけではない用例が目立っている点が特徴的であった。
- ⑥上記の②~⑤の調査は検索用ツールとして「語彙素（長単位）検索」を活用しているが、他方、文字列検索を行った結果、総計では5,451件の「にちがいない」「に違いない」が見られ、小説会話文についても、終助詞等を付した文字列で162件のデータが得られた。
- ⑦話し言葉のコーパスにはCEJCだけでなく、他にも、CSJ、CWPC、NUCC、SSCがあるので、それらについても「にちがいない」の調査をした。CWPCは0件であったが、CSJで21件、NUCCで8件、SSCで8件のデータが得られた。
- ⑧CSJの「にちがいない」21件は、「学会講演」10件、「模擬講演」10件、「その他」1件である。このような独話的な文脈と「にちがいない」は親和性が高いと言える。
- ⑨NUCCの「にちがいない」8件のうち、4件は岐阜県、愛知県、京都府出身（出生地及び居住地）の非首都圏出身話者である。残りの4例はすべて東京を出生地としているが、3名（3例）は「60代後半」であった。
- ⑩SSCの「にちがいない」8件は、国語学者による講演及び祝賀式の挨拶・祝辞6例、裁判所研修生と教官との雑談2例である。会話（雑談形式）の2件は、どちらも引用節内の用例で、文末言い切りのモダリティの用例ではなかった。

以上、本稿の①~⑩の指摘によって、「にちがいない」が実際の話し言葉では稀にしか用いられておらず、大多数が書き言葉として使用されているという先行研究の記述が妥当であることがわかった。しかし、ひとくちに「書き言葉」と言っても、実際の使用域は細分化されており、論説文のような硬質な文体から近年のSNSのごときカジュアルな文体までの幅があり、そこには虹の色彩のように連続的な文体のグラデーションが認められる。その中でも特に独話的な文脈で「にちがいない」が概言の表現として多用されることはBCCWJの調査結果から明らかであるが、実際には局所的に特異な実態もあった。それは、文学、特に小説の会話

での使用である。小説の会話は、それが創作された会話であり、いかに模造品（イミテーション）であっても、現実の話し言葉を模倣しようとするはずなのに、現実の会話ではほぼ出現しない機能語の生起が見られる⁽¹⁰⁾。本稿は、このような、実際の日常会話での使用が稀でありながら、小説内会話では堂々と用いられているという特異な文法現象の、ケーススタディとして「にちがいない」を取り上げたわけである。

特定の話し手と聞き手による双方向性を持つ日常生活の話し言葉と境域を接するかのようには錯覚されやすい小説内会話であるが、なぜ真性（まごう）の話し言葉とは見なし難い機能語が生起するのか、その背景の究明は今後の課題としたい。

いわゆる「役割語」が主にサブカルチャー・ポップカルチャーのテキストにおける作中人物へのステレオタイプの「キャラ」の付与のために存在しているとすれば、本稿の小説内の創作会話における疑似的な話し言葉は、言語芸術としての文学テキストを中心にして、保守的な言語規範にもとづくことが多い地の文と親和的であろうとする会話部にやや古めかしい言葉遣いを混入した結果として残存しているのであろうか。そのような語を本稿は「役割語」とは区別して仮に「擬似会話語」と呼びたい。今後も「擬似会話語」の新たな掘り起こしが期待される。

注

- (1) グループ・ジャマシイ編著（2023：392頁）には意味用法の解説の後に「書きことばではよく使われるが、会話で使うとおおげさに響くため、「きっと…と思います」などの表現が使われることが多い。」とある。
- (2) 本稿では、検索用の文字列として取り上げるときには「にちがいない」と「に違いない」を用いる。一方、表記の相違を捨象して論じるときには「にちがいない」を用いる。
- (3) 中納言（2.7.2）の形態論情報を用いて〔長単位検索〕 & 〔品詞/助動詞〕 & 〔語彙素/に違いない〕で検索すると全3,715件ヒットする。一方、中納言の文字列検索では「に違いない」3,233件、「にちがいない」2,218件ヒットし、合計すると、文字列検索による検索結果は全5,451件になる。
- (4) 前接語上位3品詞については、表1に示した、どのレジスターで多用されているのか調査した。前接語を「助動詞」、「名詞（品詞大分類）」、「動詞（品詞大分類）」とする「にちがいない」において、PMWの数値が高いレジスター（上位5位）は、「出版・雑誌」、「出版・書籍」、「出版・新聞」、「図書館・書籍」、「特定目的・ベストセラー」であることが確認できた。
- (5) 現代日本語の書き言葉コーパス「昭和・平成書き言葉コーパス（SHC）」も参考のため調査した。「にちがいない」1,244件と「に違いない」1,347件の合計2,591件の「にちがいない」が見られた。その中の、会話文での用例全86件を表6と同じ分類法で調査した結果、「言い切り」43件、「終助詞・言いさし」9件、「ノダ文」4件、「従属節」30件であり、その傾向性はBCCWJと近似的であるので、それ以上の分析は本稿では行わないことにした。
- (6) 普通体の「のだ。」「んだ。」については会話文か独話か心内文か、コーパスの限定的な文脈情報では判別困難なことがあるので除外した。また、「にちがいない」の丁寧体には「にちがいないです」の他に「にちがいありません」がある。BCCWJ（文字列検索）には「にち

がいありません] 148件、[に違いありません] 248件あった。一方、CEJC (文字列検索) では両形とも 0 例であった。

- (7) 「外国」には『ふしぎの国のアリス』に 2 例、『ユリシーズ』、アガサ・クリスティー『運命の裏木戸』、ケストナー『ふたりのロETTE』、『イサドラ・ダンカン自伝』などに「にちがいないわ」の用例がある。「日本」には、横溝正史『面影双紙』、松広茂『横浜本牧・英語亭』、黒柳朝『チョッチャンが行くわよ』、草川隆『二階建くひかり>号の殺人』 2 例、『森村誠一長編推理選集』などの用例がある。
- (8) 「その他」41 例の中には、社会科学 12 例、哲学 9 例、Yahoo! ブログ 7 例、落語 4 例、Yahoo! 知恵袋 3 例などの用例があるが、青木雨彦のエッセイが「哲学」に属するなど、各ジャンルに属する文献の文体・文章についての目視による確認も必要である。
- (9) 「にちげえねえ」全 14 例は、外国文学翻訳はセルバンテス『ドンキホーテ』 1 例。落語は『古典落語百華選』 4 例。時代小説は森村誠一 3 例、早坂倫太郎 1 例、諸田玲子 1 例。他は、井上ひさし『吉里吉里人』、浜田糸衛『金の環の少年』、林宏至『迷ってないで、コスタリカでも行ってみようぜ!』、『しりあがり寿の多重人格アワー』の「アラブの石油王なんかバカンスで来ちゃったりする観光地にちげえねえー!」の各 1 例である。
- (10) 小西円 (2022) は「わーい」の使用域を詳細に調査し考察した結果、「わーい」は「書き言葉偏重感動詞」であると述べており、特異な使用域の実態に関する、貴重な論考である。

参考文献

- 石黒圭・橋本行洋編 (2014) 『話し言葉と書き言葉の接点』 ひつじ書房
- 井上次夫 (2004) 「会話文の言語資料性」『小山工業高等専門学校研究紀要』 36号
- 金澤裕之・山内博之編 (2022) 『一語から始める小さな日本語学』 ひつじ書房
- グループ・ジャマシイ編著 (2023) 『教師と学習者のための日本語文型辞典 改訂版』 くろしお出版
- 小西円 (2011) 「使用傾向を記述する一伝聞の [ソウダ] を例に一」『日本語教育文法のための多様なアプローチ』 ひつじ書房所収
- 小西円 (2022) 『「わーい」っていつ使う?』 金澤・山内編 (2022) 所収
- 高崎みどり (1981) 「小説の中の会話文について」『ことば』 2
- 田窪行則・野田尚史編 (2020) 『データに基づく日本語のモダリティ研究』 くろしお出版
- 寺村秀夫 (1984) 『日本語のシンタクスと意味 II』 くろしお出版
- 中俣尚己 (2014) 『日本語教育のための文法コロケーションハンドブック』 くろしお出版
- 中俣尚己 (2021) 『「中納言」を活用したコーパス日本語研究入門』 ひつじ書房
- 仁田義雄・益岡隆志編 (1989) 『日本語のモダリティ』 くろしお出版
- 野田尚史 (1989) 「真性モダリティをもたない文」仁田・益岡編 (1989) 所収
- 日本語記述文法研究会編 (2003) 『現代日本語文法 4 モダリティ』 くろしお出版
- 森山卓郎・仁田義雄・工藤浩 (2000) 『日本語の文法 3 モダリティ』 岩波書店